



「1・2・3」開かれたこども園づくり	ゲストティーチャーとのふれあい、地域との交流の機会も増えた。ホームページの「今週の一枚」も、色々な活動の写真となるようにし、興味を持って見ていただけるように努めた。
「4・5」子育て支援の推進	色々な人が育児相談を利用されるようになってきた。引き続き、子育て支援・保護者支援につながるよう努力する。絵本の貸し出しを再開したことにより、昨年度より肯定的意見がのびたと考えられる。
「6・7・8」遊びをとおした幼児期にふさわしい生活の総合的な展開	6・7・8の取り組みでは、肯定的意見が高く園でのことを話す子どもたちの声を受け止めてくださっていることがうかがえる。今後も自然に触れ五感を働かせて遊ぶ体験を充実させていく。
「9・10」基本的な生活習慣の育成	挨拶、マナーなど生活習慣の確立は、永遠の課題である。大人が見本を示し子どもへの意識とつながるよう引き続き発信を続けていき、生活習慣の確立につなげていく。
「11」園小連携	交流など就学への期待につながる取り組みや職員同士の意見交換の様子も発信している。アプローチプログラムからスタートカリキュラムにつながるようさらなる連携を深めていく。
「12・13・14・15」道徳性の芽生えの育成	我慢する力や最後までやり抜く態度が55%と昨年度よりも上昇している。今後も、認め合ったり励まし合ったりしながら自己肯定感を高められるよう一人ひとりを大切にされた関わりに努めていく。
「16・17」安全教育	防犯・防災について、社会情勢から意識が向き、64%の上昇につながっていると考えられる。今後も、園での取り組みを伝え、家庭への啓発に努めていく。
「18・19・20」食育	18・19・20の項目すべての肯定的意見が昨年度よりも減少している。園での取り組みも発信しながら保護者も食に関心を持てるような参加型の取り組みを検討していく。